

The 3rd Life Saving Symposium in CHIBA (第3回ライフセービングシンポジウムin千葉)

(テーマ) ライフセービングの普及と発展

日時：2023年2月5日（日） 場所：クロスウェーブ幕張メッセ
※後日、無料動画配信を行います。

監視現場が再開し、直面してきた様々な課題に対するメッセージをお送りします。
今後、ライフセービングの進むべき方向性を見出していきましょう。

シンポジウム<ライフセービングの普及>

「ライフセービングの普及のために考えられること」

座長講演：林 昌広 氏（千葉県ライフセービング協会 会長）
～ライフセーバーを増やすために考えられること～

【講演】

- ① 石塚 円香 氏（鴨川LSC） ライフセービングスポーツから考える普及
- ② 草柳 尚志 氏（和田浦LSC） ライフセービングの地域理解から考える普及



座長 林 昌広 氏



石塚 円香 氏



草柳 尚志 氏

特別対談<救急対応>

(テーマ) ファーストレスポonderとして求められるライフセーバーの救助能力

北村 伸哉 氏（JLAメディカルダイレクター） × 山本 利春 氏（JLAスーパーバイザー）

コロナを超えて求められるライフセーバーへの期待について、救急対応の専門的な知見より対談いただき、監視活動につながるアドバイスをいただきます。

ディスカッション<普及と発展>

「ライフセービングの普及と発展に向けた課題」

ファシリテーターに山本 氏（JLAスーパーバイザー）をお迎えし、出演者によるパネルディスカッションを行います。今後のライフセービングの普及と発展に向けた方向性や課題を明らかにしていきます。

<パネルディスカッション>

ファシリテーター：山本 利春 氏（JLAスーパーバイザー）

パネリスト：北村 伸哉 氏・石塚 円香 氏・草柳 尚志 氏・林 昌広 氏